

令和6年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立本通小学校
(和庄中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	-4.7	-7.4
令和5年度	+2.0	+1.5
令和4年度	+10.4	+8.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 本校 63% 全国 67.7% 県 69% 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方	重点課題	◎文章を読み、自分の考えを適切な語彙を使用して条件付き作文で書くことに課題がある。 (設問2-二・三ア)【書くこと】【言葉の特徴や使い方に関する事項】平均正答率(44.1%, 32.4%) (設問3-三)【読むこと】平均正答率(52.9%) ◇相手意識や目的意識をもって、情報を集め、分類・整理し、自分の考えが伝わるように文章にまとめることに課題がある。【書くこと】
	改善の方策	◎朝読書や読書貯金の取り組み等で読書活動を充実させ、目的に応じた適切な語句を使用した条件付き作文を書いたり、読書感想文を書いたりして交流を図らせる。 ◇学年の発達段階に応じて、学習の前・中・後において、相手意識や目的意識をもたせたり、確認したりする場をつくり、書く内容を吟味したり、振り返ったりしながら学習に取り組ませる指導を行う。
	検証	◎(設問2-二)(第5,6学年,2月)目標60%→結果 (設問2-三ア)(第5,6学年,2月)目標60%→結果 (設問3-三)(第5,6学年,2月)目標75%→結果 全国学力(2-二)の類似問題(第5,6学年2月)目標60%→結果 全国学力(2-三ア)の類似問題(第5,6学年2月)目標60%→結果 全国学力(3-三)の類似問題(第5,6学年2月)目標75%→結果 ◇全国学力(2-二)の類似問題(第5・6学年,2月)目標60%→結果
算数 本校 56% 全国 63.4% 県 64% 数と計算 図形 変化と関係 データの活用	重点課題	◎道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。 (設問4-3)【変化と関係】平均正答率(11.8%) ◇図形の性質を正確に理解し、ある事柄が成り立つことを数学的な用語を用いながら説明することに課題がある。【図形】
	改善の方策	◎異種の2つの量の割合と捉えられる量について、二つの数量の関係に着目し、大きさを比べたり、求め方を理由を挙げて説明したりする学習を行う。説明が不十分だった児童が多かったため、説明に必要な言葉や数を全体で確認し、それを使って説明をさせるようにする。 ◇図形の性質を捉える学習を丁寧に行うとともに、複雑な情報の中から必要な情報を取り出し、問題の文章と図、式を結び付けて表現させる指導を行う。
	検証	◎全国学力(設問4-3)(第5,6学年,2月)目標50%→結果 全国学力(設問4-3)の類似問題(第5,6学年,2月)目標50%→結果 ◇全国学力(設問3-3)の類似問題(第5・6学年,2月)目標60%→結果

【来年度に向けて】